

教育人間科学研究科

〔教育学専攻 博士前期課程〕

1. 修了要件

学生は標準2年以上在学し、基礎科目6単位、専門科目（講義・演習）および所定の研究指導I～IVの8単位を含めて合計40単位以上を修得したうえ、修士学位申請論文または特定の課題についての研究の成果を提出してその審査および最終試験に合格しなければならない。ただし、社会人入学試験を経て入学した学生のみ、特定の課題についての研究の成果を提出することができる。また、上記40単位以上のうち研究指導教員および当該授業科目担当教員の許可を得た教育人間科学研究科の他専攻および他研究科の授業科目は10単位以内に限り修了要件単位として認める。在学期間に關しては、優れた研究業績を挙げた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。

修了者に授与される学位 修士（教育学）

2. 研究指導計画

教育学専攻博士前期課程の履修（モデルケース）

1年次		2年次	
基礎科目3科目（6単位必修） 専門科目7科目（14単位選択必修） 以上履修		専門科目6科目（12単位選択必修） 以上履修	
研究指導I (2単位必修)	研究指導II (2単位必修)	研究指導III (2単位必修)	研究指導IV (2単位必修)
▲	▲	▲	▲
研究指導教員 決定	「中間報告」 (1月)	「中間報告」 (7月)	「修士学位申請論文等審査」 および「最終試験」

修了要件

40単位以上修得し、修士論文または特定の課題についての研究の成果の審査および1外国語の認定に合格すること。

3. 学位論文等審査基準

（修士学位申請論文）

- (1) 課題の設定が明確であること。
- (2) 適切な研究方法を用いていること。
- (3) 先行研究を適切に検討していること。
- (4) 論証が一貫していること。
- (5) 研究で新たな知見を提示し、学会等に貢献する内容であること。
- (6) 研究でやり残したことについて自覺的であること。

（特定の課題についての研究の成果）

- (1) 課題の設定が明確であること。
- (2) 適切な研究方法を用いていること。
- (3) 先行研究を適切に検討していること。
- (4) 論証が一貫していること。
- (5) これまでの社会経験・教育経験が反映され、職業分野等に貢献する内容であること。
- (6) 研究でやり残したことについて自覺的であること。

4. 授業科目配置表

太字は本年度開講

	授業科目		区分	単位	備考
基礎科目	教育実践調査法 I	講義	2	(必修) 前期開講	
	教育実践調査法 II	演習	2	(教育文献調査法 II といずれか選択必修) 後期開講	
	教育文献調査法 I	講義	2	(必修) 前期開講	
	教育文献調査法 II	演習	2	(教育実践調査法 II といずれか選択必修) 後期開講	
専門科目	教育思想研究 I 教育思想研究 II 教育思想研究 III 教育思想研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	キリスト教教育史研究 I キリスト教教育史研究 II キリスト教教育史研究 III キリスト教教育史研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	教育史研究 I 教育史研究 II 教育史研究 III 教育史研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	保育学生研究 I 保育学生研究 II 保育学生研究 III 保育学生研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	乳幼児臨床教育研究 I 乳幼児臨床教育研究 II 乳幼児臨床教育研究 III 乳幼児臨床教育研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	障害児臨床教育研究 I 障害児臨床教育研究 II 障害児臨床教育研究 III 障害児臨床教育研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	臨床医学的小児教育研究 I 臨床医学的小児教育研究 II 臨床医学的小児教育研究 III 臨床医学的小児教育研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	教育行政学生研究 I 教育行政学生研究 II 教育行政学生研究 III 教育行政学生研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	高等教養教育研究 I 高等教養教育研究 II 高等教養教育研究 III 高等教養教育研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	教育社会学生研究 I 教育社会学生研究 II 教育社会学生研究 III 教育社会学生研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		
	学校教育学生研究 I 学校教育学生研究 II 学校教育学生研究 III 学校教育学生研究 IV	講義 講義 講義 講義	2 2 2 2		

	教	教	教	育	育	育	育	研	研	究	研	究	習	習	I	II	III	IV	V	講	講	義	義	義	義	義	2	2	2	2	2	
	認	認	認	認	認	認	認	研	研	研	研	研	習	習	I	II	III	IV	V	講	講	義	義	義	義	義	2	2	2	2	2	
	認	知	知	的	的	的	的	學	學	學	學	學	習	習	I	II	III	IV	V	講	講	義	義	義	義	義	2	2	2	2	2	2時限連続（隔週開講）
	學	學	學	學	學	學	學	研	研	研	研	研	習	習	I	II	III	IV	V	講	講	義	義	義	義	義	2	2	2	2	2	
	情	情	情	情	報	報	報	教	教	育	育	育	研	研	究	研	究	習	習	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2		
	生	生	生	生	涯	涯	涯	學	學	學	學	學	習	習	I	II	III	IV	V	講	講	義	義	義	義	義	2	2	2	2	2	
	圖	圖	圖	圖	圖	圖	圖	書	書	館	館	教	育	育	研	研	究	研	究	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2		
	國	國	國	國	國	國	國	語	語	語	語	語	教	育	育	研	研	究	研	究	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2	
	理	理	理	理	科	科	科	科	科	教	教	教	育	育	研	研	究	研	究	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2		
	身	身	身	身	身	身	身	體	體	教	教	育	育	學	研	研	究	研	究	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2		
	芸	芸	芸	芸	藝	術	文	化	文	教	教	育	育	研	研	究	研	究	研	I	II	義	義	義	義	2	2	2	2	2		
	教	育	學	特	殊	講	義	I		講	義																				本年度休講	
	教	育	學	特	殊	講	義	II		講	義																				本年度休講	
	教	育	學	特	殊	講	義	III		講	義																				本年度休講	
	教	育	學	特	殊	講	義	IV		講	義																				本年度休講	
	教	育	學	特	殊	講	義	V		講	義																				本年度休講	

専 門 科 目	教 育 学 特 殊 講 義 VI	講 義	2	本年度休講
	教 育 学 特 殊 講 義 VII	講 義	2	本年度休講
	教 育 学 特 殊 講 義 VIII	講 義	2	本年度休講
研究 指導	研 究 指 導 I 研 究 指 導 II	演 習 演 習	2 2	1 年次必修
	研 究 指 導 III 研 究 指 導 IV	演 習 演 習	2 2	2 年次必修

5. 研究指導

担 当 者	専 門 分 野	備 考
大 森 秀 子	アメリカ教育史、キリスト教教育史	
小木曾 一 之	応用生理学、バイオメカニクス、体育科教育学	
小 針 誠	教育社会学、教育社会史	
杉 谷 祐美子	高等教育論、教育社会学	
杉 本 卓	情報教育論、言語学習論	
野 末 俊比古	図書館情報学、情報教育論、情報メディア論	
長 谷 川 祥 子	国語科教育学	
早 坂 方 志	特殊教育学、肢体不自由教育、重複障害教育	
樋 田 大二郎	学校教育学、ホリスティック教育、教育制度	
平 賀 伸 夫	理科教育学、総合学習論、授業研究	
福 元 真由美	幼児教育学、保育史、保育カリキュラム論	
古 荘 純 一	小児科学、小児精神神経学、小児保健学	
柳 田 雅 明	生涯学習論、成人教育論	
山 本 珠 美	社会教育学、教育行政学	
山 本 美 紀	音楽学、美術文化教育論、キリスト教文化	
岩 下 誠	イギリス教育史、アイルランド教育史、教育社会史	
北 詰 裕 子	教育哲学、教育思想史	
米 田 英 嗣	教育心理学、教育認知科学	
高 櫻 綾 子	幼児教育学、保育学	
庭 井 史 絵	図書館情報学、学校図書館	